

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（3月分）

留学先大学：ルーマニア・アメリカ大学

氏名：福井理文

・はじめに

これから月例報告書を作成していくに当たって、どのような内容にしようかと思った時に、皆が留学に行きたくなるような魅力的な報告書ではなく、既に留学に行くことが決まっている人に対して有意義な情報を提供できる報告書にしようと思いました。といっても、あくまで僕がこの留学中にした経験を、僕の独断と偏見から選んで振り返ったり文句を言ったりすることを最初にご理解頂きたいです。

※なお、到着後の事務手続きや交通手段等については、既にルーマニアに留学した先輩たちの報告書に書いてあるので、そちらを読んでください。丁寧で分かりやすいです。

・クレジットカードについて

これは本当に僕が馬鹿で手続き遅かったために大変苦労してしまったことです。5大クレジットカードなんて呼ばれていますが、ルーマニアで使えるのはVISAカードとMasterカードだけとおいていいと思います。僕はアメリカンエクスプレス持っていたので何とかなるだろうと思っていましたが何ともなりません。移動手段に使うタクシーはカードを登録してお金払うシステムですが、アメリカンエクスプレスが使えたのはそこだけでした。他の国行くこと等考えたらVISAが一番使える国も多いのでVISAがお勧めです。更にキャッシング機能をつけておけば、寮のエントランスにATMがあるからそこで現金引き下ろせます。あとはキャッシュパスポートが楽しいです。もっと言えばデビットカードは手数料もVISAよりも少なめで更に便利と聞きました。

・ご飯

寮にキッチンがありません。この一言が全てを表しています。不健康は避けられないです。健康でいようだなんて考えを捨てれば気が楽になりました。太る分は筋トレか運動しましょう。ストレス発散にもなります。パンは安いです。値段を考えたら美味しいと思います。ピクルスは破滅的。こんなに美味しくないものがあるのかと本気で思いました。基本的に味が濃い。外食は全部食べ切る前にまず飽きます。絶望的に僕の好みに合いません、それがルーマニアのご飯と思うことにしました。

・学生

～アジアセンター～

色々助けてくれます。日本語が話せる学生が2、3人いるので困ったらここを頼ることが多いです。皆とても優しい。アジアセンターの皆は本当に仲が良く、団結感が凄い。たまに圧倒されます。

～他の留学生～

留学生にも2種類あるようで、Erasmus Student というのは、RAU（ルーマニア・アメリカ大学）と提携してる大学からの生徒の総称のようです。授業で関わったりするのはこのErasmusの生徒が多いです。授業中も積極的に挨拶しましょう。向こうの人たちは知らない人同士で握手したり挨拶することに何の抵抗もなさそうなので、自分からどんどんコミュニケーション取りに行きましょう。もし留学の目標の一つが「色々な国の学生と友達になる」とかだったら、この人たちと仲良くなるのが近道です。

いっぱい友達作りたかったら授業、エレベーターを待っているとき、ルームメイトの友達を辿る等自分からどんどん頑張らしましょう。更に、一緒に飲みを誘ってみるのも仲良くなりやすいです。英語の練習にもなります。

グループワークの時はやはり相手が適当であったりすると大変で、ストレスが溜まります。でもそれは日本でもやらない人はやらないし、そういう時どのような対応を取っていたか、また取るべきか自分でしっかり考えましょう。すぐに外国人だから、とか相手のアイデンティティを否定しても自分にも相手にもいいことないと思います。

一体私は誰目線で話しているのでしょうか。

～英語について～

こちらに来てから足りないと思うのは、スピーキング力よりリスニング力な気がします。なので、むしろリスニングの勉強をこっちきてから真面目にしています。授業の英語は丁寧でゆっくりめなので集中したら聞き取れますが、学生の英語は容赦なく早いので聞き取れないことが多いです。更に、留学生だと国の訛りもあるので、耳が慣れないと聞き取れないことも多いと思います。英語に触れる時間は勝手に増えますが、しっかり勉強する時間も確保しないといけないと思います。

【ざっくり2月と3月を総括！】

この1か月半はそれこそ日本では経験しなかったこと色々したなあという感じです。同じルームメイトの日本人が、友達多い上に飲みを誘われたらすぐ参加する人で、誘ってくれたりするからお酒は本当飲む回数増えました。クラブに言ったり、アメリカ人のショット競争だったり（僕は最初でやめときました）、シーシャっていうフルーツフレーバーの水タバコ吸って見事に気持ち悪くなり吐いたり。まあこうやって自分が過ごしやすい場所見つけて、楽しく成長できたなあと思います。

留学のストレスとか納得いかないことに折り合いをつける魔法の言葉、「まあそんなも

んか」。言ってしまうと諦めなのかもしれないけど、やっぱり自分がコントロールできないことに対してはこれしかないかな、と思いました。また来月も嘘偽りなく、ありのままの出来事と、自分なりの考えを書けたらと思います。

(他の色々は写真とともに振り返ろうと思います)



MEGA IMAGE っていう現地のコンビニのようなスーパーのような。大学から一番近いここは毎日24時間やってる珍しいところ。洗剤とかも売ってて非常に助かる。
大学から歩いて5~10分くらい。



セント・パトリックスデイにルームメイトのアメリカ人が誘ってくれた。これは非常に楽しかった。
帽子はお店が皆に配ってるやつ。



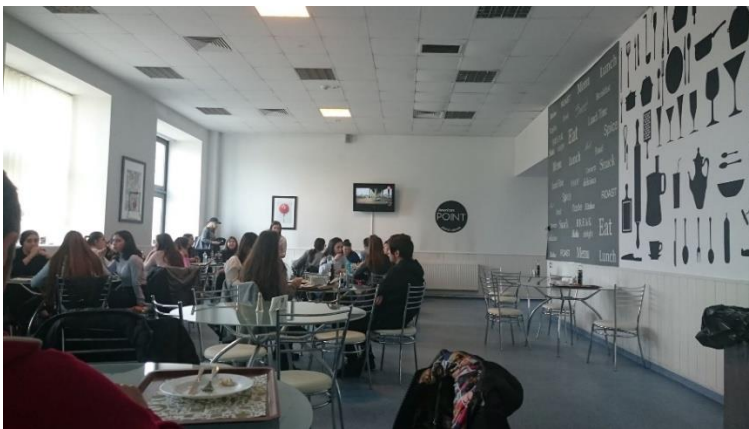
クラブ。うるさい。すごい。



これは、大学から歩いてすぐいける場所で開かれてる週末限定のマーケット。中々魅力的な食べ物や手作りの品が多い。毎週やってます。



旧市街。友達いないから一人で散策した。ちなみに大学から車で15~20くらい。大学の周りはこんなに綺麗ではない。



食堂でご飯取るところと食べるところ。ご飯取ってくれるおばちゃんに食べたいもの伝えてよそってくれる形式。

写真は混んでるけど、基本的にこんなに混んでるのはあまり見たことが無い。

日本語のスピーチコンテスト。凄く楽しかったうえに刺激をもらった。優勝賞品はなんと日本への航空券。



ブカレスト大学の人たちが日本語学校の先生と繋がりがあり、その日本語の先生がブカレストでプレーする女子日本代表の知り合いということで、無料で観戦させていただいた。凄く楽しかった。